

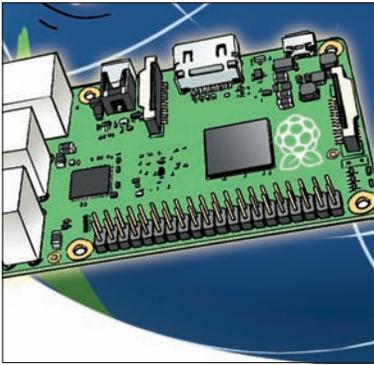
安い!
旨い!
速い!

第1章

1.2 GHzのCPUパワーを一つの目的に
ぜいたくに利用できるApplication Specific Built in Computer

ラズベリー・パイ3が おすすめな七つの理由

砂川 寛行 Hiroyuki Sunagawa



プロlogue

1

2

3

4

5

6

7

8

9



イラスト1 ラズベリー・パイは35ドルの低価格パソコン教育システムとして誕生した

● [理由1] 使い捨てOK！破格の5,000円

2012年、ラズベリー・パイは、英国のラズベリー・パイ財団が安価なパソコン教育システムとして開発しました(イラスト1)。

目的が目的だけに、35ドルと破格で、OSもフリーのLinuxを採用しています。壊れたら取り換えればよいので、打ち上げたり、投げ捨てたり、海辺に置いたり、使い捨て感覚で思い切った扱いができます。複数台並べて並列に動かせば、ちょっとしたスーパー・コンピュータにもなります。

● [理由2] パソコン感覚で使える

Linuxは、WindowsやMacと同じく、OS(Operating System)の一つです。Windowsほど一般的ではなく、メーカー・サポートもありますが、無料なので世界中にたくさんのユーザがいて情報を出し合っています。

Linuxはサーバやスーパー・コンピュータ、AndroidスマホのベースOSにも使用されています。

ラズベリー・パイ標準のOS Raspbianには、LibreOfficeという事務用ソフトウェアがついています(イラスト2)。表計算ソフトウェアやプレゼンテーション・ソフトウェアのほか(写真1)、マイクラフト・ゲームまでついています(写真2)。もちろんツイッターやGmailなどのWebアプリを利用することもできます。

Raspbianは、Debianという種類のLinuxをラズベリー・パイ専用にチューニングしたものです。Linuxの種類にもよりますが、Windowsと同じようにGUI(Graphical User Interface)を使うことができます。RaspbianのほかにWindows10など異なるOSも使えますが、特別な理由がない限り、Raspbianを選択するのが得策です。